



第 23 回定時株主総会 質疑応答集

開催日時：2021 年 6 月 25 日（金曜日） 午後 1 時

場 所：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 東京ベイ幕張ホール 2 階

1.

Q（株主）	このコロナ禍においては、Zホールディングスグループの一員である PayPay 銀行等の金融機関と協力し、ZOZOTOWN に出店している中小アパレルブランドに対して、機動的な資金融資ができるような仕組みを構築すべきではないか。
A（議長）	これまで B to C に注力して参りましたが、様々なブランドとの繋がりについても当社の強みであると認識しております。ソフトバンクグループや Zホールディングスグループとの連携が増えてきている中で、相対的に当社の強みが明確になってきております。ただ、金融系のサービスの展開については、Zホールディングスの判断になるかと思いますが、もし良い仕組みが実現できた場合には、当社の強みをしっかり発揮させていければと思います。貴重なご意見ありがとうございます。

2.

Q	Zホールディングス社との資本提携以来、株主総会で役員やスタッフが着用している T シャツのデザインやサイズ感が変わってしまったように感じており、アパレル EC としていかなものかと思っているが、今回の T シャツについて何か思い入れなどあるのか。
A（議長）	T シャツのデザインはこれまで通り当社のデザインチームが仕上げてきたもので、Zホールディングス社が制作したものではございません。サイズにつきましても、昨今若者の間では大きめサイズが流行しておりますが、私のような年齢の者にそれが似合うかという点でそういう訳ではございませんので、当社としては世代にあった服のマッチングは常に考えております。服というのは個性を出すものですので、1人1人最適なフィット感があると思っております。そこに挑戦していくのが、当社の未来であると思っており、顧客に対しサイズぴったりの服を提案するだけでなく、すこし大きめや小さめを提案し、パーソナライズのマッチングができることが今後のアパレルの姿と思っております。1人1人にあった服、その人の個性を表現できるような服を選べる世の中を目指していきたいと考えております。



3.

Q	例えば ZOZOMAT は競技スポーツにおけるシューズ製作などに展開できるような技術だと思うが、計測技術の多方面への活用の可能性は考えているのか？
A (議長)	Z ホールディングスグループ内でも、当社の持つ計測技術の活用を検討しており、そこに可能性があることも確信しております。今年の決算説明会でもご説明させて頂きましたが、この計測技術をもって世界的に展開していこうという方針を立てております。この技術に興味をもってくださっている世界中の企業、アパレル企業だけでなく、医療機関やダイエットサービスを提供している企業やゲーム企業などからご提案を頂いており、もしその中で実現するものが出てきましたらご報告できればと考えております。

以 上